

(別紙2-3)

事業所名: JFいきつき グループホーム ふれあい

作成日: 平成 28 年 4 月 20 日

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	2	開設して3年目を迎えたが、ご利用者の地域へのイベント等参加交流が少ない。	ご利用者の地域行事への積極的な参加を推進し、地域の方々や子供たちとの交流を深める。	年間を通して開催される地域行事(産業祭や文化祭及び運動会)等に事前に計画を立て参加をする。	12ヶ月
2	4	運営推進会議において、意見交換の場で施設や職員に対する意見や要望を求めるも意見が少ない。	健全な施設運営を図る為には、外部から意見を聴くのは大事なことから、アンケート等を実施する。	運営推進会議の開催案内通知発送時にアンケート様式を同封し、無記名による調査を実施する。	2ヶ月
3	35	消防計画書に基づき、消防署の指導により訓練等を実施しているが、内部訓練の為、職員の危機感が乏しいと感じる。	地区消防団との連携を図り、充実した訓練内容により職員の士気の高揚を高める。	訓練内容は、地区消防団との協議を行い、火点を当事業所と設定し、火災時の職員招集については、システムによる携帯電話での幹部職員への通報、全職員については、パソコンでの一斉通報又、消防署への通報や初期消火及び避難等、他消火器の訓練を行う。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。